

総合患者支援センターニュース

Integrated Support Center for Patients and Self-learning
Okayama University Hospital

〒700-8558
岡山市北区鹿田町2丁目5番1号
岡山大学病院
総合患者支援センター
☎086-223-7151 (代表)
☎086-235-7744 (直通)



センターの活動に関してはホームページ
(<http://www.cc.okayama-u.ac.jp/>)
をご覧ください。



「総合患者支援センターでの活動目標について」

総合患者支援センター 総轄副センター長
岡山大学病院副病院長 塚原 宏一



新年、明けましておめでとうございます。平成29年4月に総轄副センター長に就任させていただきました小児科の塚原宏一です。まず自己紹介をさせていただきます。私は平成22年4月より岡山大学病院で勤務しています。それまで24年間、福井赤十字病院、そして、福井大学病院におりました(途中、2年間、海外にいました)。福井県ですので空は灰色を基本として、雨傘を携行しないとイケない生活でした。平成26年から岡山大学病院小児科診療科長兼小児医療センター副センター長、平成29年4月から医療安全管理責任者兼感染制御部部長として勤務しています。

ところで…平成29年11月26日(日)、岡山コンベンションセンターにて、私たち～岡山県の小児医療チーム～は「小児慢性疾患への医療的ケア」というテーマで県民公開講座を開催しました。岡山大学病院が対象にする小児疾患はおもに急速進行性か遷延持続性かの重症病態を特徴としますので、このテーマはまた違った方向を目指すものでした。そこには相互支援、多職種連携、多施設協働、持続可能な体制作りの重要性を県民の皆さんと共有したいという意志がありました。

その背景には厚労省による「21世紀第2次国民健康づくり運動」(健康日本21; 2013年～2022年)の中の次の基本方針がありました。つまり、今後は「… 少子高齢化や疾病構造の変化が進む中で、生活習慣および社会環境の改善を通じて、子どもから高齢者まで全ての国民が共に支え合いながら希望や生きがいを持ち、ライフステージに応じて健やかで心豊かに生活できる活力ある社会を実現し…」の中の「全ての国民が」が最重要テーマではないかと考えていました。Aという疾患をお持ちの方がaという特性をもって年齢も背景も違うBという疾患をお持ちの方を思って行動してはどうですか、そういう形で相互支援を立場や地域や時間を越えて(できる範囲で)積み重ねるのはどうですか、という各個人への提案ととらえました。すごいことが書かれているものだなと感心していました。

簡潔な文章にすると思考が整理され、情報が綿密に伝達され、次の方略も系統立てて発案されます。これは病院内「センター」で求められる重要使命です。総合患者支援センターの「患者支援」には病院の根本意義が、「総合」にはそれを効果的に効率的になすための多機能性が含まれると思います。その中での平成30年の私の活動目標であります。実務的な面で患者さんご家族、その地域にしっかりと貢献できればと強く思っています。

センターニュースの新年号にふさわしい内容かどうか疑問もありますが、個人的な感想や目標をここに述べさせていただきます。本年も、総合患者支援センターをよろしくお願い致します。

～地域医療連携部門からのお知らせ～

岡山大学病院連携医療機関への取組みについて

当院では、地域へ根ざした病院として地域の医療機関との前方・後方連携をさらに深め、より円滑な医療の連携を行うために平成24年度から連携医療機関認定制度の運用を行っております。

この取り組みは、当院地域医療連携の趣旨にご賛同をいただいた病院や診療所に「連携医療機関認定証」を発行することにより、必要時に当院へ紹介・受診も可能である旨を患者さんに認識していただき、より良い医療連携の構築を目指すものです。

「連携医療機関認定証」を発行させていただいた医療機関については、患者さんに情報提供する目的で外来棟1階の自動支払機の上へ掲示しておりますので、ご参照いただくと幸いです。

なお、当院ホームページへも掲載しておりますのでご参照ください。

http://www.hsc.okayama-u.ac.jp/hos/menu03/renkei_list.html



地域医療機関との連携について

患者さんが安心して継続した医療が受けられるよう、副センター長と地域支援担当の総括主査が地域の連携医療機関を訪問しています。今年度は、患者支援部門のソーシャルワーカーや看護師も近隣の医療機関の訪問をしています。連携先の相談窓口の方から、各医療機関に関する情報を得たり、意見交換を行っています。

また、センターへも地域の医療機関から訪問があり、病院をはじめ、訪問看護ステーションや介護施設の方も来られます。それぞれの医療機関の特徴や取り組みを伺い、在宅療養支援に活かしています。

地域医療機関と顔の見える連携をすることで、より細やかな相談につながっていると思っています。

『いい歯の日』記念企画「県民公開講座」

11月8日は「いい歯の日」ということを皆さんご存知でしょうか？この日を記念して、11月5日岡山県と協力し「県民公開講座」を開催しました。岡山大学病院からはメディカルソーシャルワーカーと歯科衛生士が「認知症疾患医療センターの案内」「在宅での口腔ケア」等のパネル展示や「口腔ケアグッズ」の紹介を行いました。家族や身近な人、またご自身で困っている事などの相談もあり、「認知症」や「口腔ケア」への関心の高さが伺えました。しっかり噛むことは「認知症予防」にもつながると言われています。皆さん、お口の健康にも気をつけて元気に過ごしましょう。



病院ボランティア感謝状贈呈式・交流会のご報告



当院でボランティア活動を長時間してくださった方に、感謝の気持ちをこめて病院長から感謝状を贈呈しました。交流会では、ボランティアの方の温かい思いを聞かせていただき、日頃の活動を振り返り、和やかな時間となりました。

病院ボランティア募集のご案内

当院では、患者さんが安心して通院・療養生活が過ごせるように、ボランティアさんが活動しています。一緒に活動して下さる方を募集します。

*外来案内

活動時間：毎週月～金曜日
8時半～12時
外来受付の説明、院内のご案内、介助など行っています。



*患者図書室

活動時間：毎週月～金曜日
10時～15時
本の貸し出し、病棟への移動図書を行っています。



*園芸

活動時間：毎月第1・3金曜日 10時～12時
庭の花植え、手入れなど四季折々の庭づくりを行っています。

*子どもの遊び相手

活動時間：毎月第3月曜日 14時～16時
小児科病棟で入院中のお子さんに工作や読み聞かせをしています。

募集期間：平成30年4月1日～5月31日（年2回 春秋募集）

*16歳以上で一定期間の活動が可能なお方をお願いしています。

*詳細は総合患者支援センターまでお問い合わせください。

岡山県がん診療連携拠点病院公開講座のお知らせ

本講座は、岡山県がん診療連携拠点病院とのがん相談支援センターの役割を広く周知することを目的に毎年開催し、今年で11回目になります。今年度は、看護師として地域でひとりひとりの方に寄り添う支援を実践してこられた秋山正子先生を講師にお迎えし、講演会を予定しております。この講演を通して、本人や家族が住み慣れた地域で安心して暮らすことのできる地域づくりについて参加者と共に考える機会にしたいと思います。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

- ★日時 平成30年1月28日(日) 13:00～15:30(12:30～受付開始)
- ★会場 Jホール(Junko Fukutake Hall) 岡山市北区鹿田町2-5-1 岡山大学病院内
- ★講演 「がんとともに歩む力を」～どんな時にも命は輝く～
- ★講師 暮らしの保健室 室長 秋山正子先生 マギーズ東京 センター長
- ★お問い合わせ先 岡山大学病院 医事課診療支援担当 TEL086-235-7072

桃太郎がんメディカルカフェのご案内

桃太郎がんメディカルカフェとは、がん患者さんやご家族だけでなく、医療従事者も含む市民が参加者として集い、それぞれ対等な立場で心の豊かさや人生観、生き方について自由に語り、交流する場です。どなたでも自由にご参加いただけます。関心のある方、初めての方もご遠慮なく下記までお問い合わせください。

- ★日時 平成30年3月6日(火) 13:30～15:30(13:00～受付開始 時間内であれば出入り自由)
- ★会場 岡山大学病院 マスカットキューブ3階
- ★対象 がん患者・家族、医療スタッフ、学生、その他関心のある方
(岡山大学病院以外への通院中の方もご参加いただけます)
- ★参加費 お茶代として100円
- ★お問い合わせ・お申し込み先 岡山大学病院 総合患者支援センター TEL086-235-7744
*当日受付も可能ですが、できるだけ事前にお申し込みください。

認知症疾患医療センター市民公開講座のお知らせ

当院は平成24年に認知症疾患医療センターの指定を受け、認知症医療に関する情報や認知症疾患医療センターの役割を広く市民へ知っていただくことを目的として市民公開講座を毎年開催しています。今年度は「認知症～医療と社会の現場から～」をテーマに、下記の内容で予定しております。

認知症患者は2025年に65歳以上の5人に1人になると予想されています。治療や社会の対応に関心が集まるなか、認知症患者が事件や事故の当事者になる可能性も考えられます。この講演を通して、認知症について誰もが関わる身近なこととして考える機会になればと思います。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

- ★日時 平成30年3月3日(土) 14:00～16:00(13:30～受付開始)
- ★会場 岡山大学病院内 マスカットキューブ3階
- ★内容 講演1 「これからの認知症治療薬～新薬開発の流れと研究中の薬について～」
岡山大学病院 薬剤主任 江角 悟氏
講演2 「認知症関連の事件・事故について」
森脇法律事務所 弁護士 森脇 正氏
- ★お問い合わせ先 岡山大学病院 医事課医療連携係 TEL086-235-6499